

三重大学内リーディング公演

三重大学は今年度、文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の助成を受け、9月に「舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座」を開講しました。

本公演は、講座でアートマネジメントを学んだ受講生がより実践的な公演制作を学ぶため、上演内容の決定、広報や運営に携わる公演です。今回は実践編第1弾として、リーディング公演を行います。

リーディングとは？

戯曲や文学作品を俳優の身体を通じて読むというのがリーディングです。本や台本を手にして公演を行います。朗読とも似ていますが、朗読よりも動きがあったり、演出効果もあります。「『読む』という行為」をモチーフにした演劇といえるのかも知れません。(※津あけぼの座ホームページから引用)



▲安部公房「人間ざつくり」



▲織田作之助「道なき道」

日時： 2014年 **11月7日(金)** **18:00** 開演

(開場は開演30分前。上演時間は30分程です)

場所： **三重大学・三翠会館** ※三翠ホール・翠陵会館ではありません (三重県津市栗真町屋町1577 三重大学内)

料金： **入場無料**

上演作品： **いなずま** / 中根章子 **組ひもの里** / 石川ひろ子

「三重の童話(県別ふるさと童話館)」より

演出： **鳴海康平** (津あけぼの座 芸術監督 / 第七劇場)

出演：



稲垣陽介

(生物資源学部1年)



宇佐美有沙

(人文学部1年)



村田拓郎

(工学部1年)



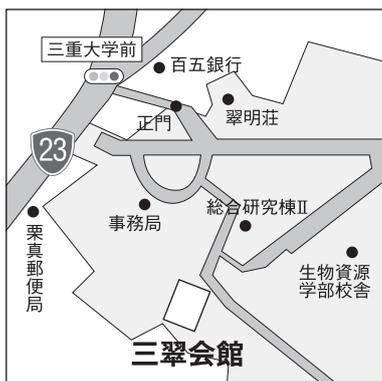
鳴海康平 Narumi Kouhei

津あけぼの座芸術監督、第七劇場主宰、演出家。1979年北海道紋別市生まれ。早稲田大学在籍中に劇団を設立。ストーリーや言葉だけに頼らず、洗練された舞台美術や俳優の存在感とともに「風景」によるドラマを築く独特の舞台空間が海外で高く評価される。ポラ美術振興財団在外研修員として2012年から1年間フランスに渡り、2013年、日本とフランスの俳優との国際協働作品『三人姉妹』を新国立劇場にて上演。

会場

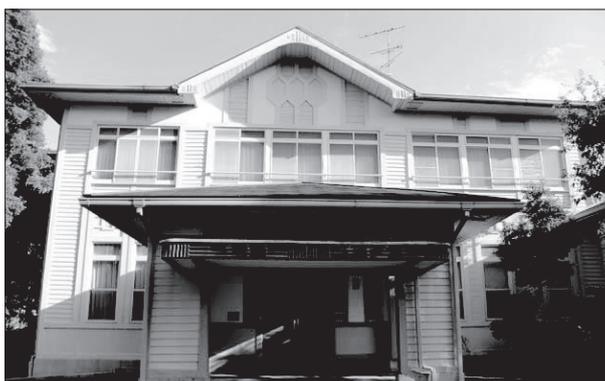
三翠会館

「三重大学三翠会館」は、三重大学の母体である三重高等農林学校の開校10周年記念事業として同窓会の募金により建築されたもので、昭和11年(1936年)11月1日に開館されました。簡潔な意匠による経済的で技術にも容易な技術様式体系が用いられ、昭和戦前に建築された地方の木造公共建築の特色をよく留めていることから、平成14年(2002年)2月14日、登録有形文化財に指定されました。



▲三翠会館マップ

▶三翠会館 外観



アクセス：近鉄・江戸橋駅から徒歩15分

津駅前から、バスで15分（津駅前4番乗り場から、三重大学前下車）

本公演に関するお問い合わせ： **三重パフォーミングアーツ発信プロジェクト事務局**

TEL: 059-231-9180 Email: pap-office@human.mie-u.ac.jp

主催：三重大学

共催：三重大学地域貢献事業

制作協力：特定非営利活動法人パフォーミングアーツネットワークみえ

次回公演

平成26年度 文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」 舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座・実践編 第2弾



第七劇場 三重大学公演

dainanagekijo.org

Cinderella

シンデレラ

日時：

2014年 **12月5日** (金)

18:30 開演 (18:00 開場)

場所： **三重大学・三翠ホール ホワイエ**

(〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学内)

料金： **学生・大学関係者 無料**

学外者

1,000円

学外の方はメールでお申込みください
当日参加可



大学から

文化力

POWER OF CULTURE



THEATRE de Belleville



パンみえ

